

## 特集 最強の心原性ショックチームを作ろう！

企画・構成／朔 啓太

### 診る

- 1 心原性ショックの現状と課題
- 2 心原性ショックの評価
- 3 心原性ショックの循環生理
- 4 **Expertise** 心エコーで心原性ショックをみる

### 識る

- 5 心原性ショックで知っておくべき心力学
- 6 心原性ショックの基礎研究
- 7 **Expertise** AIは心原性ショックの救世主か？
- 8 **Expertise** 日本における心原性ショックレジストリー研究
- 9 **Expertise** アメリカにおける心臓救急医療育成プログラム

### 治す

- 10 心原性ショックの集学的治療～機械的補助循環を中心に
- 11 心原性ショック治療における補助人工心臓の立ち位置
- 12 心原性ショックにおけるチーム医療・地域医療
- 13 **Expertise** 心原性ショックの新しいデバイス治療

### バックナンバー

## Back Number

### 2022年9月号 循環器疾患と在宅医療

企画・構成／弓野 大

#### 診る

1. 在宅医療とは～「人中心のケア」の視点で考える～ 伊藤大樹
2. 在宅で身体所見をどうとるか 佐藤 徹
3. 在宅で心エコーを活用する 鶴田ひかる、小針幸子
4. 在宅医療で ICT 技術と医療機器を活用する 田村雄一

#### 識る

5. 在宅医療にかかわる制度や行政を理解する 山中 崇
6. 在宅医療に医療ソーシャルワーカー (MSW) を活用する 小原真知子
7. 在宅医療における医療連携のポイントを識る 大森洋介
8. 在宅医療と地域看護：訪問看護と遠隔看護で支える 伊東紀博

#### 治す

9. 在宅医療で求められる心不全薬物治療 志賀 剛
10. 生活の質を高めるフレイルを呈する高齢心疾患患者に対する地域心臓リハビリテーション 齊藤正和、古田哲朗、鬼村優一
11. [Expertise] 在宅での緩和ケア：在宅医療チームができること 田中宏和
12. 共有型意思決定への患者の参加 坂下明大
13. 心不全患者の介護者に対する介護負担軽減に必要な支援 岡田明子、眞茅みゆき

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学―】  
第17回 大動脈弁構造の基本 井川 修

### 2022年10月号 Onco-Cardiology Update

企画・構成／岡 亨

#### 診る ハイボリュームセンターでの腫瘍循環器診療の実践

1. がん治療に関連した心機能障害 志賀太郎
2. がん治療に関連した血栓症 庄司正昭
3. がん治療に関連した高血圧症 親川拓也、村岡直徳、飯田 圭
4. 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎 西川達哉、藤田雅史

#### 識る 腫瘍循環器研究の最前線

5. アントラサイクリン心筋症の分子メカニズム 石田純一
6. トラスツマブ心毒性の分子メカニズム 井上慶子、田尻和子
7. 血液腫瘍の治療および造血幹細胞移植に関連した心機能障害 森山祥平、森 康雄、深田光敬

8. チロシンキナーゼ阻害薬による心血管毒性の分子メカニズム 坂東泰子

#### 治す 今後の腫瘍循環器診療の展望

9. がん治療関連心機能障害に対する新規心不全治療薬への期待 宮原大輔、泉 知里
10. 腫瘍循環器リハビリテーションの可能性 木田圭亮、鈴木規雄、佐々木信幸
11. つながる・ひろがる・腫瘍循環器診療 大倉裕二

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学―】  
第18回 心房内刺激伝導系構造の基本 井川 修

### 2022年11月号 ICD/CRT治療 腕の見せどころ

企画・構成／中井俊子

#### 診る

1. 植込み型デバイス適応患者でチェックすべきこと 藤野紀之
2. ICDの適応：一次予防をどう考える？ 楊 培慧、高木雅彦
3. CRTの適応はどうか？ 小和瀬晋弥
4. CRT-P/CRT-Dをどのように選択するか？ 森島逸郎
5. [Expertise] ICDを止めるとき：終末期の対応 鈴木博彦、加藤 互、吉田幸彦

#### 識る

6. 心室不整脈はどのように出現するか？ ～タイプ別心室頻拍の発生機序と特徴を理解する～ 合屋雅彦
7. ICDの適応となる致死性不整脈をきたす疾患 ～心機能正常の疾患を中心に～ 谷本陽子、谷本耕司郎

8. ICD/S-ICDの違いと使い分け 佐々木真吾
9. [Expertise] CRTの作動と有効な設定とは？ 水上 暁

#### 治す

10. 心室頻拍患者に対する治療法をどう選択するか？ 小鹿野道雄
11. ICDの設定はどのようにするか？ 楠目宝大、矢崎義直
12. 心房細動患者におけるCRT 岡 崇史
13. ICD/CRT治療における遠隔モニタリングの重要性 林 英守、鈴木まどか
14. [Expertise] CRT後、さらに進行していく心不全にどう対応するか？ 今村輝彦

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学―】  
第19回 房室刺激伝導系構造の基本 井川 修

## 編集顧問

矢崎義雄 (国際医療福祉大学名誉総長)  
松崎益徳 (山口大学名誉教授)  
島田和幸 (新小山市病院理事長・病院長)  
相澤義房 (立川メディカルセンター研究開発部部長)

## 編集委員

小室一成 (東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授)  
代田浩之 (順天堂大学保健医療学部学部長・  
順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学特任教授)  
筒井裕之 (九州大学大学院医学研究科循環器内科学教授)  
室原豊明 (名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科教授)  
山下武志 (心臓血管研究所長)

## 編集協力委員 (五十音順)

磯部光章 (日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院長)  
伊藤 宏 (横浜市立みなと赤十字病院長)  
伊藤 浩 (岡山大学大学院医学歯薬学総合研究科循環器内科教授)  
伊藤正明 (三重大学大学院医学系研究科循環器・腎臓内科学教授)  
井上 博 (富山大学名誉教授)  
小川久雄 (熊本大学学長)  
奥村 謙 (済生会熊本病院心臓血管センター(循環器内科)最高技術顧問)  
尾崎行男 (藤田医科大学岡崎医療センター循環器内科教授)  
尾辻 豊 (産業医科大学学長)  
木原康樹 (神戸市立医療センター中央市民病院院長)  
木村 剛 (京都大学大学院医学研究科循環器内科教授)  
倉林正彦 (群馬大学名誉教授)  
朔 啓二郎 (福岡大学学長)  
下川宏明 (国際医療福祉大学大学院副学長)  
砂川賢二 (循環制御システム研究機構理事)  
野出孝一 (佐賀大学医学部循環器内科教授)  
檜垣寛男 (南松山病院長)  
平山篤志 (大阪警察病院循環器内科顧問)  
湊口信也 (岐阜市民病院循環器内科特別診療顧問・心不全センター長)  
山岸正和 (大阪人間科学大学副学長)  
山科 章 (桐生大学・桐生大学短期大学部副学長)

## 広告掲載主一覧 (五十音順)

|                           |            |    |
|---------------------------|------------|----|
| アストラゼネカ                   | ロケルマ懸濁用散分包 | 表4 |
| メディカル・サイエンス・<br>インターナショナル | 書籍         | 2  |

## 広告問い合わせ

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番30号  
(株)メジカルビュー社「Heart View」広告係  
Tel. 03(5228)2056  
E-mail kikaku@medicalview.co.jp

## 今後の特集テーマ (予定)

2023年 1月号 最強の心原性ショックチームを作ろう  
2月号 Point of care ultrasoundを  
循環器診療に活かす  
3月号 二次性心筋症集中講座

## 年間購読お申し込み・バックナンバーご購入方法

- ・年間購読およびバックナンバーお申し込みの際は、最寄りの  
医書店または小社営業部へご注文下さい。
- ・小社ホームページまたは本誌巻末の注文書でもご注文いた  
けます。  
ホームページでは、本誌に紹介されていないバックナンバーの  
目次もご覧いただけます。

### お問い合わせ・ホームページ

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番30号  
Tel. 03(5228)2050 営業部 eigyo@medicalview.co.jp  
<https://www.medicalview.co.jp>

[ハートビュー]  
**Heart  
View**

循環器専門医のための 2022年Vol.26 No.13  
診る・識る・治す 令和4年12月9日発行

発行人 吉田富生

発行 メジカルビュー社  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番30号  
電話 03(5228)2050 (代表)  
FAX 03(5228)2059 (代表)  
ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>  
E-mail heartview@medicalview.co.jp

©メジカルビュー社 2022 Printed in Japan

印刷：シナノ印刷株式会社

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権(送信可能化権を含む)、譲渡権等は(株)メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088 FAX 03-5244-5089 e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外(「私的使用のための複製」など)を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。